

## 「みる」「ささえる」スポーツの推進について

《スポーツ観戦やイベント等への関わりについての現状》

あま市スポーツ推進計画を策定するにあたり、

- ① 「観戦したスポーツについて」
- ② 「スポーツを観戦して感じたことについて」
- ③ 「スポーツを支える活動との関わりについて」

以上、3項目のアンケート調査を実施しました。

結果につきましては、

- ① 「観戦したスポーツについて」  
(スタジアム・体育館・浴道などで実際に観戦した 複数回答)
  - 野球：22.9%
  - サッカー・フットサル：7.1%
  - バレーボール：2.9%
  - 観戦しなかった：36.9%(テレビ・ラジオ・インターネット配信等で観戦した 複数回答)
  - 野球：57.1%
  - 卓球：40.0%
  - マラソン、駅伝：34.8%
  - 観戦しなかった：6.2%
- ② 「スポーツを観戦して感じたことについて」(複数回答)
  - 感動した：51.1%
  - 次も観戦したいと思った：33.5%
  - 気分転換ができた・ストレスが解消した：28.9%
- ③ 「スポーツを支える活動との関わりについて」(複数回答)
  - 関わらなかった：76.0%
  - 子どものスポーツや運動の部活動やクラブ等の運営や支援：6.6%
  - スポーツ活動の運営や支援(クラブ、スポーツ団体等の定期的な活動)：4.8%

## 《アンケート調査の結果を踏まえた今後の取組》

アンケート調査の結果を踏まえ今後、以下の取組が必要

「みる」スポーツへの取組

- ・スポーツ観戦の機会づくり

「ささえる」スポーツへの取組

- ・スポーツ環境を支える活動の普及やボランティアの発掘・育成

上記の取組方についてどのように進めたらよいか、皆様のご提案や情報等をお聞かせ願いたいと思います。

## 《市内の取組状況》

◎「みる」スポーツへの取組状況

3月24日（日）にプロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」の協力をいただいて開催する、『スポーツ観戦事業（あま市民デー）』を開催し、300名を無料招待します。

※ただし、会場は名古屋市西区（枇杷島スポーツセンター）です。

◎「ささえる」スポーツへの取組状況

スポーツを「みる」「ささえる」活動のきっかけづくりとして、令和6年度に『パリ2024・オリンピック、パラリンピック競技大会』に出場する地元ゆかりの選手を応援する、「オリンピック・パラリンピック市民応援事業」を実施します。

## 《今後の課題》

- 1 「みる」スポーツを提供する環境がない（スポーツ競技を誘致できる施設がない）が、スポーツ競技誘致以外で「みる」スポーツを提供するにはどのような方法があるか？
- 2 スポーツを「ささえる」ための人材が不足、高齢化している。  
「ささえる」スポーツの推進において、指導者や人材の不足が懸念されているが、スポーツをささえる活動に必要とされる人材の発掘・育成・確保を行うにはどのような方法があるか？
- 3 スポーツをみること（スタジアム観戦など）は、自己負担であるべきと思われがちであるが、市や関係団体等ができる支援策はないか？